



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月1日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 木山 剛史
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理部長（氏名） 山田 陽（TEL）03-3654-5315
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	25,514	1.3	1,911	9.9	1,949	9.4	1,231	7.1
2024年3月期中間期	25,191	19.8	1,739	229.4	1,781	186.1	1,150	235.3

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,231百万円（7.0%） 2024年3月期中間期 1,150百万円（258.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	42.40	—
2024年3月期中間期	39.60	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	38,833	28,185	72.6
2024年3月期	39,385	27,826	70.7

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 28,185百万円 2024年3月期 27,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	53,654	3.0	4,056	7.8	4,128	7.3	2,455	△1.3	84.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	29,859,900株	2024年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	803,764株	2024年3月期	803,714株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	29,056,143株	2024年3月期中間期	29,056,326株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2024年11月20日（水）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向が続きました。また、インバウンド需要の拡大も景気を押し上げる一因となりました。一方、原材料価格やエネルギーコストの高騰、円安基調による物価上昇が続き、長期化するウクライナや中東情勢、中国経済の減速等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

流通業界におきましては、一部の高額品やインバウンド需要は好調に推移したものの、賃金の伸びが物価上昇に追い付かず、実質賃金の減少により消費者の生活防衛意識が高まり、節約志向、低価格志向が続くとともに、人件費や物流コストの上昇もあり、厳しい経営環境が続きました。

当中間連結会計期間の売上高は25,514百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は1,911百万円(前年同期比9.9%増)、経常利益は1,949百万円(前年同期比9.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,231百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、9店舗の新規出店を行なうとともに、15店舗の退店を行ない、当中間連結会計期間末の店舗数は580店舗となりました。

売上につきましては、当中間連結会計期間末の店舗数が前年同期末比で16店舗減少したものの、既存店売上高前期比が3.3%増と堅調に推移し、前第3四半期連結会計期間以降の出店店舗の売上貢献等もあり、当事業部門の売上高は23,504百万円(前年同期比1.3%増)となりました。プライベートブランド(PB)及びナショナルプライベートブランド(NPB)はレディース、メンズカテゴリーの商品の拡充、取扱いの強化により売上が伸長し、前年同期比17.4%増となりました。カジュアルバッグは単価が上昇し、前年同期比4.7%増となりました。雑貨は、アクセサリーはやや低調に推移しましたが、傘やキャラクター雑貨の拡大により前年同期比7.1%増となりました。財布は販売点数の減少により前年同期比2.9%減となりました。メンズバッグは、単価上昇により前年同期比2.5%増となり、トラベルバッグは前年同期に新型コロナウイルス感染症の収束に伴いトラベル需要が急伸した反動で前年同期比6.2%減となりました。ハンドバッグは販売点数が大きく減少し、前年同期比15.9%減となりました。インポートバッグは円安により取扱いを大幅に縮小したため、前年同期比19.8%減となりました。

売上総利益率は、当中間連結会計期間においては前年同期にメンズバッグや財布を中心に在庫品の値上げによる粗利益率の押し上げ効果があったものの、粗利益率の高いPB及びNPBの売上伸長を図り、前年同期比0.1ポイント改善して50.4%となりました。販売費及び一般管理費率は、退店効果等により前年同期比0.5ポイント減少して43.4%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、第1四半期連結会計期間では前年同期において新型コロナウイルス感染症の収束に伴い主力となるキャリーケースの売上が急伸した反動で売上が伸び悩みましたが、当中間連結会計期間では、インバウンドに人気のあるブランドやオリジナルブランドのキャリーケースの売上が好調に推移しました。

この結果、当事業部門の売上高は2,447百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて551百万円減少し、38,833百万円となりました。これは主に、現金及び預金が781百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,229百万円減少、繰延税金資産が251百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて910百万円減少し、10,648百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が80百万円増加した一方で、未払法人税等が70百万円減少、その他流動負債が871百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて359百万円増加し、28,185百万円となりました。これは主に、剰余金の配当871百万円による減少、親会社株主に帰属する中間純利益1,231百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当中間連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて1.9ポイント増の72.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて772百万円増加し、4,911百万円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前中間連結会計期間に比べて355百万円収入が減少し、1,987百万円のプラスとなりました。主な収入要因は、税金等調整前中間純利益の計上額1,927百万円、売上債権の減少額1,229百万円、仕入債務の増加額80百万円であります。一方、主な支出要因は、未払消費税等の減少額351百万円、法人税等の支払額506百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前中間連結会計期間に比べて53百万円支出が減少し、243百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、新規出店及び改装等に伴う設備投資189百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前中間連結会計期間に比べて819百万円支出が減少し、971百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、リース債務の返済による支出107百万円、配当金の支払額869百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2024年8月1日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,169,546	4,950,640
受取手形及び売掛金	4,761,803	3,532,092
商品及び製品	11,993,362	12,168,553
原材料及び貯蔵品	22,842	24,590
その他	147,000	254,181
流動資産合計	21,094,554	20,930,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,976,206	2,792,832
土地	2,112,068	1,570,381
リース資産(純額)	327,493	346,351
その他(純額)	305,369	1,007,172
有形固定資産合計	5,721,139	5,716,737
無形固定資産		
無形固定資産	203,889	174,112
投資その他の資産		
投資有価証券	4,407,873	4,404,107
退職給付に係る資産	79,005	69,542
繰延税金資産	1,685,695	1,434,298
敷金及び保証金	5,724,408	5,634,927
その他	468,561	476,575
貸倒引当金	—	△6,453
投資その他の資産合計	12,365,544	12,012,997
固定資産合計	18,290,572	17,903,848
資産合計	39,385,127	38,833,906

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,191,187	3,271,409
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
リース債務	181,754	166,254
未払法人税等	540,144	469,358
賞与引当金	391,625	401,156
役員賞与引当金	48,600	25,650
株主優待引当金	39,660	—
その他	2,644,358	1,772,515
流動負債合計	7,037,330	6,206,344
固定負債		
長期借入金	1,000,000	900,000
リース債務	241,643	252,633
役員退職慰労引当金	178,986	169,723
退職給付に係る負債	1,424,178	1,441,925
繰延税金負債	15,812	16,983
資産除去債務	1,355,883	1,343,168
その他	305,150	317,622
固定負債合計	4,521,654	4,442,056
負債合計	11,558,984	10,648,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	20,732,074	21,092,237
自己株式	△483,405	△483,447
株主資本合計	27,804,666	28,164,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△172	△2,856
退職給付に係る調整累計額	21,648	23,574
その他の包括利益累計額合計	21,475	20,718
純資産合計	27,826,142	28,185,505
負債純資産合計	39,385,127	38,833,906

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	25,191,336	25,514,494
売上原価	12,653,086	12,831,949
売上総利益	12,538,249	12,682,544
販売費及び一般管理費	10,798,334	10,770,562
営業利益	1,739,915	1,911,982
営業外収益		
受取利息	41,189	41,347
受取配当金	1,625	1,633
受取手数料	2,970	2,928
その他	16,154	13,525
営業外収益合計	61,940	59,434
営業外費用		
支払利息	12,997	11,454
貸倒引当金繰入額	—	6,453
その他	7,309	3,843
営業外費用合計	20,306	21,751
経常利益	1,781,549	1,949,664
特別損失		
固定資産除却損	30,100	14,407
店舗閉鎖損失	3,009	1,286
減損損失	23,837	6,258
災害による損失	28,784	—
特別損失合計	85,732	21,952
税金等調整前中間純利益	1,695,817	1,927,712
法人税、住民税及び事業税	370,483	443,063
法人税等調整額	174,817	252,800
法人税等合計	545,300	695,864
中間純利益	1,150,516	1,231,848
親会社株主に帰属する中間純利益	1,150,516	1,231,848

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,150,516	1,231,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,290	△2,684
退職給付に係る調整額	11,770	1,926
その他の包括利益合計	480	△757
中間包括利益	1,150,996	1,231,090
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,150,996	1,231,090
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,695,817	1,927,712
減価償却費	323,028	293,257
減損損失	23,837	6,258
災害による損失	28,784	—
のれん償却額	21,384	18,917
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	6,453
賞与引当金の増減額(△は減少)	50,945	9,531
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,160	△22,950
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,431	△9,262
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,155	17,747
受取利息及び受取配当金	△42,815	△42,980
支払利息	12,997	11,454
固定資産除却損	30,100	14,407
売上債権の増減額(△は増加)	438,011	1,229,711
棚卸資産の増減額(△は増加)	517,848	△175,294
仕入債務の増減額(△は減少)	△364,322	80,221
未払消費税等の増減額(△は減少)	△41,242	△351,488
未払金の増減額(△は減少)	△252,693	△244,106
未払費用の増減額(△は減少)	156,069	△287,613
その他	292,496	△19,575
小計	2,899,811	2,462,401
利息及び配当金の受取額	42,406	42,980
利息の支払額	△12,981	△11,454
法人税等の支払額	△586,256	△506,536
法人税等の還付額	—	215
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,342,979	1,987,606
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,100	△9,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△221,447	△189,721
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,841	—
有形固定資産の除却による支出	△67,276	△45,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	△296,982	△243,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,000,000	—
割賦未払金の増加額	83,355	96,251
割賦未払金の減少額	△97,574	△90,668
リース債務の返済による支出	△123,550	△107,192
配当金の支払額	△653,346	△869,892
自己株式の取得による支出	△147	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,791,263	△971,544
現金及び現金同等物に係る換算差額	968	△33
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	255,701	772,094
現金及び現金同等物の期首残高	2,406,694	4,139,545
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,662,396	4,911,640

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。